

データヘルス時代の質の高い医療の実現に向けた 有識者検討会の開催について

1. 趣旨

本格的なICT時代の到来を踏まえ、効率的で質の高い医療の実現を目的として、ICTの活用、ビッグデータの活用により保険者機能を強化する新たなサービス等を検討するため、有識者の参加を得て、厚生労働省において本検討会を開催する。

具体的には、データヘルス時代にふさわしい質の高い医療を実現するため、

- (1)データヘルス事業の推進など保険者機能を強化する新たなサービス
- (2)マイナンバー制度のインフラ等のICTとビッグデータを活用した医療の質、価値を飛躍的に向上させる新たなサービス
- (3)ICT の活用による審査業務の一層の効率化・統一化と審査点検ノウハウの集積・統一化等

について検討する。併せて、新たなサービスを担うにふさわしい組織・ガバナンス体制について、既存の業務・組織体制を前提とせずに検討する。

2. 構成

検討会の構成員は、別紙に掲げる者とする。必要に応じて、人工知能や韓国のICT審査等に精通した有識者の出席を求めることができる。

3. 運営

- (1)検討会は、原則として公開とし、検討会の運営に関し必要な事項は、座長が別に定める。
- (2)検討会の庶務は、関係部局の協力を得て、保険局保険課が処理する。

データヘルス時代の質の高い医療の実現に向けた有識者検討会構成員

- 飯塚 正史 元明治大学大学院客員教授
- 尾形 裕也 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授
- 葛西 重雄 情報処理推進機構 CIO 補佐官
- 金丸 恭文 フューチャー株式会社代表取締役会長兼社長
- 佐藤 主光 一橋大学大学院経済学研究科教授
- 神成 淳司 慶應義塾大学環境情報学部准教授
- 西村 周三 医療経済研究機構所長
- 林 いづみ 桜坂法律事務所弁護士
- 松原 謙二 日本医師会副会長
- 宮田 裕章 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教授
- 森 昌平 日本薬剤師会副会長
- 森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科寄付講座教授
- 森田 朗 国立社会保障・人口問題研究所所長
- 山口 武之 日本歯科医師会理事
- 山崎 泰彦 神奈川県立保健福祉大学名誉教授
- 山本 雄士 ソニーコンピュータサイエンス研究所リサーチャー
- 山本 隆一 自治医科大学客員教授

(五十音順・敬称略)